

## 令和6年度 事業報告

### I 庶務に関する事業

#### 1 総務の概要

##### 1) 会員

|            |           |                         |
|------------|-----------|-------------------------|
| (1) 会員数    | 令和7年3月31日 | 45 団体                   |
| (2) 会費徴収員数 | 令和7年3月31日 | 3,515 名                 |
| (3) 賛助会員   | 令和7年3月31日 | 団体会員 20 団体<br>個人会員 27 名 |

##### 2) 役員

(理事 15 名、監事 3 名)

|     |                                                                                    |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------|
| 理 事 | 高橋芳幸、浦山良雄、舘野浩一、志村宏夫、森 一司、<br>石田利雄、森脇秀俊、笠井浩司、松尾隆雄、東 孔明、<br>野田敏朗、迫田 潔、強谷雅彦、磯貝 保、濱野晴三 |
| 監 事 | 新関源衛、山本英治、西出 宏                                                                     |

##### 3) 役職員

| 区 分 | 常務理事 | 技術職員 | 事務職員 | 計 |
|-----|------|------|------|---|
| 人 数 | 1    | 1    | 2    | 4 |

##### 4) 会議

| 区 分          | 開 催 期 日                     | 主 な 議 題                                                                                                           |
|--------------|-----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1回<br>定例理事会 | 令和6年6月10日<br>家畜改良事業団会議室     | 1 令和5年度事業報告、貸借対照表及び正味財産増減計算書等に関する件<br>2 令和6年度事業計画及び予算に関する件<br>3 理事及び監事の選任に関する件<br>4 第13回定時総会に報告する事項に関する件<br>5 その他 |
| 第13回<br>定時総会 | 令和6年6月24日<br>AP 東京八重洲 W ルーム | 1 令和5年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等に関する件<br>2 令和6年度会費の額及び徴収方法に関する件<br>3 理事及び監事の選任に関する件<br>4 その他                              |
| 第2回<br>定例理事会 | 令和7年3月24日<br>家畜改良事業団会議室     | 1 令和7年度事業計画及び収支予算に関する件<br>2 第14回定時総会の開催及び付議事項に関する件<br>3 令和7年度会費の額並びに徴収方法に関する件<br>4 賛助会員の入会について<br>5 その他           |

##### 5) 監事監査

令和6年5月21日(火)、日本家畜人工授精師協会事務所において、令和5年度事業報告および決算事項について監査を受けた。

## Ⅱ 事業の概要

### 1 実施事業

#### 1) 優良技術発表全国大会開催事業

家畜人工授精および受精卵移植に携わる家畜人工授精技術者は、刻々と変化する経済状況を背景に、自ら創意工夫をこらし受胎率向上や繁殖効率改善に日々取り組んでおり、それらから派生する事例等の貴重な情報を保有している。

一方、関連学会や研究会等では学術的な解析等の発表が主体となり、現場で生じている貴重な知見に関して意見交換を行える場合は、本協会が主催する優良技術発表全国大会のみになっている。

そこで、繁殖技術に関する研究あるいは調査事例などの貴重な情報を発表し討議を経て、より広く全国の家畜人工授精技術者に伝達し、家畜人工授精および受精卵移植に関する技術の向上と普及定着を図るため、令和7年2月14日（金）に日経ホール（東京都千代田区大手町）において第53回家畜人工授精優良技術発表全国大会を開催した。会場への参加者数は250名であった。

発表演題8題の中から選考委員による選考の結果、長崎県家畜人工授精師協会の小柳詩織氏の「繁殖成績向上への取組における ICT 活用及び診療獣医師との連携」と、鹿児島県家畜人工授精師会連合会の川原慎之介氏の「超音波診断装置を活用した2卵移植の取り組み」が西川賞を受賞した。

また、東京農業大学農学部動物科学科の白砂孔明教授による「長期不受胎牛の要因とその対策を考える」とした特別講演を開催した。

令和2年度から着手した録画放映の継続を要望する構成会員が多く、広く情報の提供と共有を促すために、大会終了後に録画配信も行った。配信画像は、大会会場での発表を撮影し、編集作業を経て、令和7年3月21日～4月30日を視聴期間とした。期間中に延472名が視聴した。

#### 2) 講習会・機関誌発行等事業

以下の6つの事業を実施した。

##### （1）家畜改良・繁殖技術に関する講習会の開催

これまで、「家畜改良講習会」ならびに「家畜繁殖技術講習会」には、開催道府県内の大学、試験場等の専門家ならびに（一社）家畜改良事業団職員を講師として開催することを原則としてきた。しかし、新たな知見やより専門的で高度な知識の獲得を促すために講師招聘範囲の制約を外し、全国の専門家を講師として招聘できることとし、令和6年度は下記の講習会を開催した。

| 開催日        | 道府県名 | 内容（テーマ）                                | 実施場所                      | 参加人数 | 講師                   |
|------------|------|----------------------------------------|---------------------------|------|----------------------|
| R6. 05. 16 | 和歌山県 | ゲノミック育種価の概要、活用事例等                      | 和歌山県 JA ビル                | 27   | 片山晃志<br>林 佑丞<br>内海亜紀 |
| R6. 09. 20 | 北海道  | 解剖・繁殖生理及び授精技術等                         | 北海道畜産公社<br>上川工場他          | 4    | 中田 健<br>杉浦智親         |
| R6. 10. 28 | 秋田県  | 子牛の疾病対策について                            | 秋田県畜産会館                   | 19   | 伊藤理子                 |
| R6. 11. 26 | 山形県  | 安全な分娩に係る最新情報と<br>胚の生産効率や受胎率の向上<br>について | 天童温泉滝の湯<br>コンベンションホ<br>ール | 67   | 堂地 修                 |

|            |     |                                    |                    |     |      |
|------------|-----|------------------------------------|--------------------|-----|------|
| R6. 11. 27 | 新潟県 | バイパスナイアシン製剤給与を活用した周産期の暑熱対策及び繁殖成績向上 | デンカビッグスワンスタジアム会議室  | 18  | 南部 愛 |
| R6. 12. 06 | 岩手県 | 直腸検査ミスを防ぐための原則                     | 小岩井農牧株式会社小岩井農場     | 18  | 大津信一 |
| R6. 12. 18 | 茨城県 | 受胎率向上に対する問題点の洗い出し                  | 水戸京成ホテル            | 19  | 濱野晴三 |
| R6. 12. 23 | 山口県 | 繁殖戦略、繁殖生理等                         | 山口県農林総合技術センター畜産技術部 | 23  | 谷口雅康 |
| R7. 01. 28 | 山梨県 | 採卵そして移植、ETなくして経営はない                | 山梨県畜産酪農技術センター長坂支所  | 33  | 山本広憲 |
| R7. 02. 17 | 岡山県 | 長期不受胎牛の要因とその対策を考える                 | テクノサポート岡山          | 18  | 白砂孔明 |
| R7. 02. 19 | 大分県 | 全国的肉用牛改良と種雄牛情勢について                 | 亀の井ホテル別府           | 109 | 小野健一 |

## (2) 機関誌の発行

家畜繁殖に係る諸技術を題材として取り上げる他、生産農家の身近な相談相手である技術者の知識の拡充を目的に、新たな技術情報の紹介や学術的な情報の提供を編纂した機関誌「家畜人工授精」を下記の通り年4回発行した。

| 号 数 | 発刊日        | 特 集            | 情 報             | 情 報       |
|-----|------------|----------------|-----------------|-----------|
| 322 | R6. 06. 27 | ドライシッパーの利用を考える | 世界における胚生産とETの統計 | 受胎率調査「速報」 |
| 323 | R6. 09. 25 | 深部注入を考える       |                 |           |
| 324 | R6. 12. 25 | 優良技術発表要旨       | NTP 見直し         | バイオセキュリティ |
| 325 | R7. 03. 25 | 第53回全国大会       |                 |           |

## (3) 家畜人工授精技術者等の表彰

表彰規定に基づき、岡山県家畜人工授精師協会から2名、香川県家畜人工授精師協会から1名、北海道家畜人工授精師協会から3名、島根県家畜人工授精師協会から1名、新潟県家畜人工授精師協会から1名の推薦があった家畜人工授精技術功労者の表彰を行った。

## (4) 技術の普及定着

家畜人工授精関連技術者の業務遂行に必要な最新情報および各種関係資料の収集、家畜改良・繁殖技術講習会、全国大会等の企画調整ならびに調査業務を推進した。

## (5) ブロック会議の開催

令和6年度に実施する各種事業の効果的な運営実施を図るため、事業推進ブロック会議を以下の6カ所で開催した。

なお、欠席県（神奈川県、福井県、長野県、静岡県、奈良県、和歌山県、広島県、高知県）に対しては、会議終了後に会議資料一式を送付した。

| ブロック   | 開催県 | 開催年月日      | 開催場所                  | 備考 |
|--------|-----|------------|-----------------------|----|
| 北海道・東北 | 福島県 | R6. 08. 08 | 郡山ビューホテルアネックス         |    |
| 関東・甲信越 | 栃木県 | R6. 07. 26 | ホテルニューイタヤ             |    |
| 東海・北陸  | 岐阜県 | R6. 07. 11 | 岐阜キャッスルイン             |    |
| 近畿     | 滋賀県 | R6. 07. 12 | G-NET しが男女共同参画センター研修室 |    |
| 中国・四国  | 徳島県 | R6. 07. 09 | ザ・グランドパレス徳島           |    |
| 九州・沖縄  | 熊本県 | R6. 08. 01 | ホテル熊本テルサ              |    |

#### (6) 家畜人工授精技術者動静調査

家畜人工授精師の実態把握に努める必要があることから、家畜人工授精技術者動静調査を行った。

## 2 その他事業

### 1) 家畜人工授精関係資料作成および情報発信事業

#### (1) 家畜人工授精講習会テキスト等作成

- ア) 家畜人工授精および家畜受精卵移植講習会テキスト用法令集を 1,500 部作製し、テキストと併せて頒布。
- イ) 家畜人工授精講習会テキスト（家畜人工授精編）1,100 部作製。
- ウ) 家畜人工授精講習会テキスト（家畜体内受精卵・家畜体外受精卵移植編）200 部作製。
- エ) 馬家畜人工授精講習会テキスト改訂を進める。
- オ) 家畜人工授精講習会テキスト（家畜体内受精卵・家畜体外受精卵移植編）改訂を進める。

#### (2) 情報の発信

機関誌およびホームページ等を活用して、本協会業務関連事項および乳用牛への黒毛和種交配状況(F1)調査等に関する情報を発信した。

### 2) その他の事業

本協会が、とくにその実施が必要と認める次の事業を行った。

#### (1) 新牛繁殖技術普及強化事業

(公益財団法人全国競馬・畜産振興会助成事業)

牛の人工授精における直腸検査技術の正確性の向上を目指し、人工授精や受精卵移植による子牛生産性の向上を図るため、超音波検査技術の導入を促す目的で、指導者育成ならびに実技研修会を開催して技術習得の場を設け、繁殖成績の向上を図ると共に、関連する情報を提供することを目的とする次に掲げる事業を実施した。

#### ア) 事業推進委員会開催等事業

令和 6 年 4 月 15 日(月)、AP 東京八重洲 7 階 T+U ルームにおいて、事業推進委員からなる標記委員会を開催し、令和 6 年度事業の効率的かつ円滑な推進に関する検討等を行った。

指摘事項等があった場合には、事業計画等の変更等を含めて適切に対応することとした。

また、令和7年3月26日（水）、AP 東京八重洲12階Jルームにおいて、第2回の推進委員会を開催し、令和4～6年度の事業の実績報告ならびに自己評価について専門委員からの意見を聴取した。

#### イ) 超音波検査技術研修会開催事業

##### (ア) 技術指導者養成研修会

超音波検査技術の普及と実務者の疑問に回答できる指導者を育成するため、全都道府県に最低1名以上の技術指導者を配置するための養成研修会を、令和6年7月30日（火）に国立大学法人宮崎大学住吉フィールドで開催した。本研修会には、秋田県・東京都・富山県・岐阜県・大阪府・和歌山県から各1名の獣医師が参加した。

##### (イ) 道府県技術者研修会開催

道府県において、家畜人工授精技術者を対象とした道府県単位の超音波検査技術の実技研修会を下記表のとおり開催した。

#### 道府県技術者研修会開催実績

| 道県名 | 開催日          | 開催場所                            | 講師                            | 参加者数 |
|-----|--------------|---------------------------------|-------------------------------|------|
| 島根県 | R6. 7. 17～18 | 島根県隠岐郡海士町交流センター・<br>(有)隠岐潮風ファーム | 斐川動物病院長<br>高野彰文               | 14   |
| 北海道 | R6. 7. 02    | 北海道立総合研究機構酪農試験場                 | 道立総研研究主任<br>窪 友瑛              | 10   |
| 島根県 | R6. 9. 30    | (株)ワクムス(島根県邑南町)                 | 斐川動物病院長<br>高野彰文               | 6    |
| 岐阜県 | R6. 11. 21   | 飛騨牛繁殖研修センター                     | 岐阜大学応用生物<br>科学部准教授<br>坂口謙一郎   | 38   |
| 栃木県 | R6. 12. 06   | 栃木県畜産酪農研究センター                   | タマノアニマルク<br>リニック代表取締役<br>玉野慎也 | 6    |

##### (ウ) 広域技術者研修会開催

独立行政法人家畜改良センター（十勝牧場、奥羽牧場、本所（白河）、鳥取牧場、熊本牧場、宮崎牧場）と共催し、(イ) で開催できない地域の家畜人工授精技術者を対象とした超音波検査技術の実技研修会を下記表のとおり開催した。

#### 広域技術者研修会開催実績

| 開催日        | 開催場所       | 講師             | 参加人数 | 参加者道県名              |
|------------|------------|----------------|------|---------------------|
| R6. 06. 07 | 本所<br>(白河) | 平田統一 准教授(岩手大)  | 8    | 福島県、茨城県、栃木県、埼玉県、新潟県 |
| R6. 06. 14 | 熊本牧場       | 西村 亮 准教授(鳥取大)  | 5    | 福岡県、長崎県、熊本県         |
| R6. 07. 19 | 鳥取牧場       | 西村 亮 准教授(鳥取大)  | 10   | 兵庫県、愛媛県、岡山県         |
| R6. 09. 19 | 十勝牧場       | 窪 友瑛 主任(道立総合研) | 10   | 北海道                 |

|            |      |               |   |                      |
|------------|------|---------------|---|----------------------|
| R6. 11. 15 | 宮崎牧場 | 北原 豪 准教授(宮崎大) | 6 | 兵庫県、山口県、宮崎県、<br>鹿児島県 |
| R6. 12. 13 | 奥羽牧場 | 永野昌志 教授(北里大)  | 7 | 青森県、宮城県、秋田県、山形県      |

#### ウ) 技術向上普及事業

超音波検査実技研修会等で習得した技術を利用した成果、事例や問題点等を発表形式で共有することを目的とした優良技術発表会を開催する。また、長期不受胎牛対策をテーマとした特別講演を行い、事業で得られた効果等を広く伝達した。

#### エ) 繁殖基盤情報整備事業

##### (ア) 交配状況調査

繁殖基盤強化につながる乳用牛への黒毛和種精液、性選別精液等の交配状況を調査し、四半期ごとに集計結果をホームページ等で下記表のとおり公表した。

#### 交配調査情報の発信実績

| 公 表 時 期          | 公 表 内 容                                        |
|------------------|------------------------------------------------|
| 令和 6 年 07 月 01 日 | 令和 6 年度第 1 期四半期公表<br>調査 279,322 頭 交雑種交配率 36.5% |
| 令和 6 年 9 月 25 日  | 令和 6 年度第 2 期四半期公表<br>調査 267,293 頭 交雑種交配率 36.5% |
| 令和 6 年 12 月 26 日 | 令和 6 年度第 3 期四半期公表<br>調査 245,562 頭 交雑種交配率 39.8% |
| 令和 7 年 3 月 18 日  | 令和 6 年度第 4 期四半期公表<br>調査 282,686 頭 交雑種交配率 38.5% |

(交雑種交配率は全国加重平均)

#### (イ) 受胎率調査

令和 4 年次「確定」(R7. 3. 31) 現在. 延べ頭数受胎率)

##### ・人工授精

乳用牛調査 811,072 頭 受胎率 47.9%

肉用牛調査 278,945 頭 受胎率 52.0%

##### ・胚移植

体内胚調査 83,654 頭 受胎率 48.8%

体外胚調査 22,633 頭 受胎率 40.7%

令和 5 年次「速報」(R7. 3. 31) 現在. 延べ頭数受胎率)

##### ・人工授精

乳用牛調査 791,795 頭 受胎率 48.6%

肉用牛調査 174,081 頭 受胎率 55.1%

##### ・胚移植

体内胚調査 54,212 頭 受胎率 48.6%

体外胚調査 28,067 頭 受胎率 38.6%

(2) 生涯生産頭数増加への乳牛子宮環境改善技術開発事業  
(公益財団法人全国競馬・畜産振興会助成事業 (東京農業大学との共同研究事業))

乳用牛の長期不受胎牛の救済のための子宮環境の根本的改善に向けた技術開発を東京農業大学ならびに日本獣医生命科学大学が共同実施する中で、現地調査、技術情報周知会ならびに開発される成果についての技術検討会の開催を下記表のとおり担当した。

|         | 開催（訪問）月 | 開催（訪問）場所          |
|---------|---------|-------------------|
| 技術普及検討会 | 令和6年06月 | 沖縄県国頭郡、糸満市        |
|         | 令和6年10月 | 福岡県久留米市           |
|         | 令和6年12月 | 北海道中標津町           |
|         | 令和7年03月 | 北海道帯広市            |
| 技術情報周知会 | 令和6年05月 | 香川県畜産試験場・徳島県畜産研究課 |
|         | 令和7年03月 | 北海道帯広市            |
| 現地調査会   | 令和6年06月 | 石川県河北郡            |
|         | 令和6年11月 | 群馬県高崎市            |
|         | 令和6年12月 | 北海道札幌市            |
|         | 令和7年01月 | 北海道茅部郡            |
|         | 令和7年03月 | 静岡県富士宮市           |

(3) 肉用牛経営安定対策補完事業 (肉用牛生産基盤強化等対策事業)  
和牛遺伝資源流出防止周知徹底対策 (令和6年度新規事業)  
(独立行政法人農畜産業振興機構補助事業)

家畜人工授精業務等を行う関係者ならびに和牛遺伝資源を所有する生産者に対し、改正家畜改良増殖法等の理解、ならびに和牛遺伝資源の流通管理の重要性を周知するための研修会を開催し、海外への流出防止を図る。

また、和牛遺伝資源流出防止対策緊急支援事業実施計画について、家畜改良増殖法の施行後5年を経過するにあたり、全構成会員に対する実態調査を加えると共に、研修会資料の一部修正と生産者向けの冊子制作、及び推進事業に係る事業費が増加することから、同計画を変更した。

本年度の開催県ならびに参加者数は、下記表に示した。

令和6年度開催道県、場所および参加人数

| 道府県名 | 開催日      | 開催場所                | 参加者数 |
|------|----------|---------------------|------|
| 宮崎県  | R6.07.29 | MRT-mice            | 53   |
| 長崎県  | R6.11.24 | 長崎県庁大会議室B           | 42   |
| 全畜連  | R6.11.14 | 東京都食肉市場卸売市場         | 50   |
| 北海道  | R7.01.27 | 和牛生産農家後継者研修会        | 128  |
| 岡山県  | R7.02.17 | テクノサポート岡山           | 20   |
| 福島県  | R7.02.20 | 日本全薬工業(株)           | 21   |
| 島根県  | R7.02.25 | 島根県畜産技術センター         | 43   |
| 熊本県  | R7.03.17 | 熊本県畜産会館             | 80   |
| 北海道* | R7.02.13 | 北大農学部(北海道牛受精卵移植研究会) | 200  |

\*体外受精卵生産に係る法令

生産者向け冊子「生産者が知っておくべき和牛精液・受精卵の扱いに関するルール」の件」を13,000部作成し、各都道府県凍結精液配布窓口団体に配布を依頼した。

(4) 令和6年度牛繁殖技術映像制作教育支援事業（令和6年度新規事業）  
（地方競馬全国協会・畜産振興事業）

家畜人工授精師講習会等で利用されてきた動画は、昭和50年代から平成初頭に制作されており、内容は旧く利用件数が少ない現状にある。そこで、家畜人工授精師講習会等の資格取得希望者ならびに初心者への参考となる最新の技術（深部注入技術や超音波検査技術等）を組み入れた実務的な動画を新たに制作し、同講習会等での活用や資格取得を希望する次世代技術者の育成の支援を踏む。

ア) 事業推進委員ならびに制作委員会の開催（AP 東京）。

令和6年11月19日(火)、AP 東京八重洲7階Vルームにおいて、専門家からなる標記委員会を開催し、本事業の効率的かつ円滑な推進に関する検討等を行った。

指摘事項等があった場合には、事業計画等の変更等を含めて適切に対応することとした。

イ) 撮影

令和6年12月17日(火)以降、令和7年1月31日(金)までの間、日本獣医生命科学大学および同大学富士アニマルファーム、独立行政法人家畜改良センター（本所）および岩手牧場で必要な画像の撮影を行った。

ウ) 公開試写

令和7年2月14日(金)、第53回家畜人工授精優良技術発表全国大会のランチョンセミナーで試写を行い、内容へのアンケート調査を行った。

エ) 配布

アフレコ修正後、令和7年3月27日(木)、完成したDVDを全国の農業高校(140校)に郵送した。その際、アンケート用紙を同送し、内容を視聴していただいた後に感想や評価等の返信を依頼した。